

2026 DISCLOSURE

福井信用金庫 ディスクロージャー誌

経営の基本方針

私たちには、お客さまからの信頼にお応えし、
地域に貢献するための3つの基本方針があります。

- 一、ふくしんは、健全性の向上と、お客様第一主義の経営に徹し、
信頼される金融機関を目指します
- 一、ふくしんは、中小企業の育成・発展と地域の皆様の豊かな
暮らしの実現に努めます
- 一、ふくしんは、社会貢献活動や文化支援活動の実践を通じて、
地域活性化の支援に取り組みます



PROFILE

(令和8年3月31日現在)

[創 立]	昭和5年8月15日	[貸 出 金]	3,942億円
[会 員 数]	48,629人	[店 舗 数]	35店舗
[自己資本額]	580億円	[役職員数]	544人
[預 金 積 金]	8,242億円	[本 店]	福井市田原2丁目3番1号

※本誌は信用金庫法第89条（銀行法第21条の準用）に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。本誌に掲載している計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

ごあいさつ



会 長



理 事 長

平素は福井信用金庫に対しまして格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和7年度のわが国経済は、社会構造の大きな変革期の一年と、振り返ります。好調な内需による企業収益の確保、一部に不足感はみられますが設備投資の維持、賃金上昇や雇用拡大による個人消費の復調等、全体としては緩やかな回復基調を呈しました。福井県におきましても、一昨年の北陸新幹線開業後の県内全域の活性化はもとより、数多くの企業体に対して、持続可能な経済成長への効果的な礎をもたらせております。

一方、今般の中東情勢の緊迫化は日本経済の先行きに不透明感を与えており、原油価格の高騰・物流停滞等の状況が、事業運営に深刻な影響を及ぼしております。企業を取り巻く経営環境の厳しさに加え、地政学的リスクの高まりに対し、当金庫では企業への効果的なサポート態勢の強化、資金繰り支援、課題解決へのソリューション提供等、柔軟な対応にて取り組んでまいります。多様化する経営課題への対策を担う福井信用金庫としての役割は、殊に重要であると認識しております。

迎えた令和8年度は、経営基盤のさらなる強化にて、地域に根差した営業展開の充実に努め、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

今後とも、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年7月

会 長 岡本 一夫
理 事 長 東 清秀

福井信用金庫の コーポレート・アイデンティティ (CI)

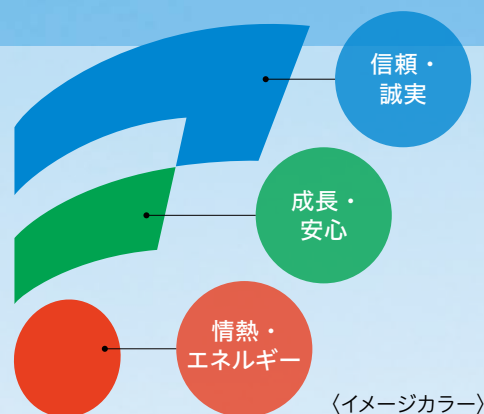
当金庫はこのCIに基づき地域金融機関としての使命と責任をより一層果たしてまいります。

Brand Mark

ブランドマーク

「Fukushin(ふくしん)」の“F”を船の帆に見立てたマークになります。

“F”には「Future(未来)」の意味も込められており、日々刻々と変化する風(環境)の状況をとらえながら、それを推進力に変えて未来へと進んでいくさまを表現しております。



Slogan

スローガン

ともに未来へ

当金庫は、信頼度・密着度・好感度第一位の金融機関を目指しております。

このスローガンには、「当金庫が地域の皆さまと強固な信頼関係を築きながらともに成長し、豊かな未来に向かって情熱的に取り組んでいく」という想いが込められております。

CONTENTS

本 編

中期経営計画	4
業績ハイライト	6
SDGsへの取組み	8
経営管理体制	22

組織概要	28
業務のご案内	32
トピックス	35
店舗・ATMのご案内	36

ともに未来へ

together toward the future

信用金庫は、地域で暮らす人々が
自分たちの未来や地域社会のために
自分たちの金融機関を創りたいとの思いから
誕生した協同組織の金融機関です。

私たち福井信用金庫もまた、地域の皆さまとともに
地域経済の発展に向けて積極的に取り組んでまいります。



資料編

当金庫のディスクロージャー誌のうち、詳細な計数資料等につきましては、「資料編」として別冊に記載しております。
当金庫のホームページにも掲載しておりますので、閲覧を希望されるお客さまは、下記ウェブサイトからご覧下さい。

ディスクロージャー誌 掲載ページ

福井信金 ディスクロージャー

検索



中期経営計画 令和6年度～令和8年度

経営ビジョンの実現に向けて

経営ビジョンの実現を目指し、「強固な経営基盤の確立」、「地域とのリレーション強化」、「人的資本経営とブランド戦略」に取り組んでまいります。

金庫経営の 全体最適

- ◆ 効果的な組織マネジメントの実践
- ◆ 業務効率化による生産性向上

強固な 経営基盤の確立

- ◆ 健全性の確保
- ◆ 収益力の強化
- ◆ リスクマネジメントおよびコンプライアンス態勢の強化

地域との リレーション強化

- ◆ 事業先支援・接点の強化
- ◆ リテール営業・接点の強化
- ◆ DXを活用したリレーション強化
- ◆ 地方創生・SDGs

人的資本経営と ブランド戦略

- ◆ 持続的な人財基盤の確保
- ◆ 効果的な教育訓練の実施
- ◆ 多様な人財が活躍できる職場環境づくり
- ◆ ブランド力の向上

信頼度向上

密着度向上

好感度向上

経営ビジョンの実現

1. 信頼度第一位の金融機関を目指します

更なる健全性の確保と収益力の強化を図るとともに
リスク管理の高度化・コンプライアンス態勢の強化に
努め、一層信頼される金融機関を目指します

2. 密着度第一位の金融機関を目指します

付加価値の高い金融サービスの提供とリレーション
シップバンキングの機能強化により、地域およびお客
様との密着度を高め、一段と存在感のある金融機関を
目指します

3. 好感度第一位の金融機関を目指します

アグレッシブでモチベーションの高い人材の育成を
図り、明るく正確で迅速な対応のもと、好感度の高い
金融機関を目指します

信頼度

密着度

好感度

第1位

の金融機関を目指します

業績ハイライト

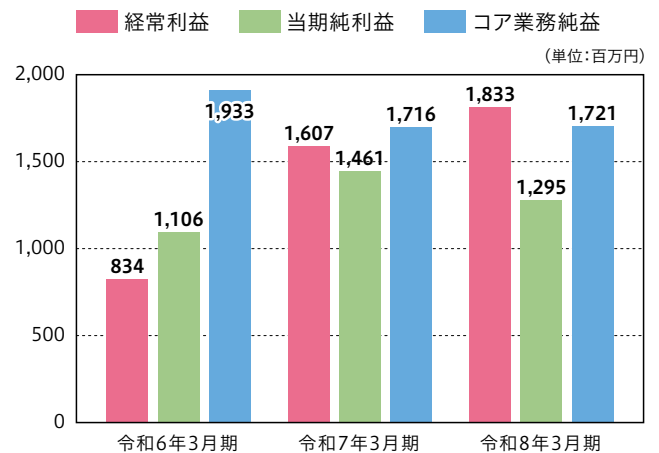
当金庫は、お客さまに対する金融サービスの充実を図り、強固な経営基盤の確立に努めるとともに、運用・調達の見直しや経営全般にわたる合理化・効率化に取り組んでまいりました。

その結果、以下の業績となりました。

収益の状況

経常利益は、貸出金利息の増加などにより資金運用収益が増加したことから、前期比2億26百万円増加の18億33百万円となりましたが、当期純利益は法人税等の増加により前期比1億65百万円減少の12億95百万円となりました。

なお、コア業務純益は5百万円増加の17億21百万円となりました。



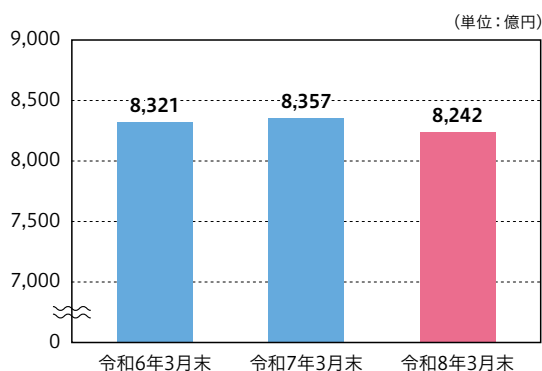
用語解説

- 「経常利益」…… 一般の事業会社と同様に、経常収益から経常費用を差し引いた利益です。株式売却益などの臨時収益や個別貸倒引当金繰入額などの臨時費用を加減する点が、コア業務純益との大きな違いです。
- 「当期純利益」…… 固定資産の処分損益等の特別損益加減後の税引前当期純利益から、法人税等や法人税等調整額を差し引いた最終利益です。
- 「コア業務純益」…… 金融機関の基本的な業務に関わる利益を示す業務純益から、一時的な変動要因（債券売却や債券の償還・償却による損益、一般貸倒引当金繰入額等）を除いた金融機関の本業に関わる利益です。

預貸金の状況

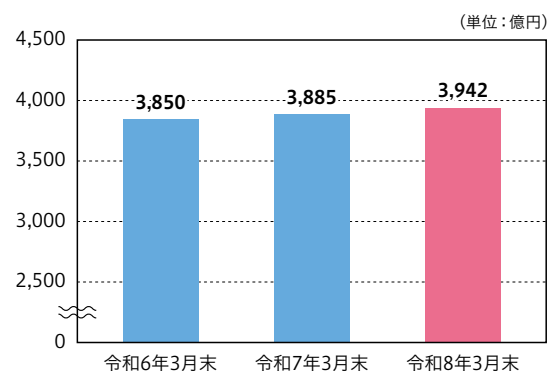
○預金積金残高の推移

年金獲得による流動性預金の増加や個人向けを中心に定期預金増強に努めたものの、8,242億円となりました。



○貸出金残高の推移

事業性融資の獲得や職域セールス強化に加え、公体融資も増加した結果、3,942億円となりました。



自己資本の状況

○自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は、「リスクを有する資産（リスク・アセット等）」に対する「自己資本額」の比率で、金融機関経営の健全性、安全性を示す重要な指標の一つです。

令和8年3月末の自己資本額は580億15百万円、自己資本比率は16.71%となり、高い健全性を維持しております。

これは、国内基準である4%を大きく上回っており、当金庫の経営が健全かつ安全であることを示しております。

用語解説

「リスク・アセット」

金融機関が保有する資産のうち、リスクを有する資産（貸出金や有価証券など）に、リスクの大きさに応じて掛目を乗じ、再評価した資産金額のことです。

自己資本比率 16.71%

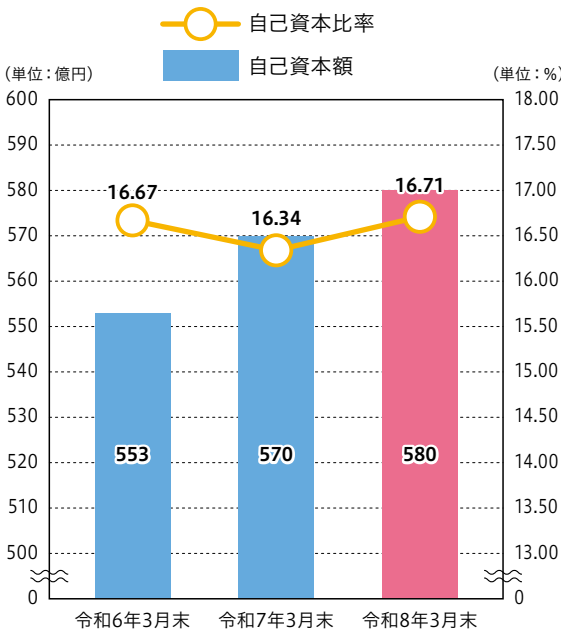
【自己資本比率の算出方法】

自己資本額
580 億円

リスク・アセット等
3,470 億円

×100

自己資本額・自己資本比率の推移（単体）



不良債権の状況

○不良債権処理

当金庫では、資産の健全性をより一層堅実なものとするため、日本公認会計士協会の「銀行等金融機関の資産の自己査定並びに貸倒償却及び貸倒引当金の監査に関する実務指針」等に基づき、厳格に資産査定を実施し、不良債権処理を行っております。

令和8年3月末の不良債権は198億14百万円となりましたが、リスクに見合う十分な保全が図られており、信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権に対する保全率は86.43%となっております。

また、保全されていない部分につきましては、自己資本額580億15百万円でカバーされており、健全性は十分確保しております。

○信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

信用金庫法及び金融再生法による開示は、貸出金、貸付有価証券、外国為替、仮払金、債務保証見返など債権全般を査定対象とし、債権の回収不能となる危険性または価値の毀損の危険性に応じて4つの債権に区分し公表するものです。

	令和7年3月末	令和8年3月末				
	開示額	開示額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D) = (B) + (C)	保全率 (D) / (A)
①破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,075	8,097	3,527	4,569	8,097	100.00%
②危険債権	11,694	10,828	7,099	1,524	8,624	79.64%
③要管理債権	865	888	379	24	404	45.54%
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	865	888	379	24	404	45.54%
④小計(① + ② + ③)	20,635	19,814	11,006	6,119	17,126	86.43%
⑤正常債権	369,056	375,604	(注) 貸倒引当金は個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額です。			
⑥合計(④ + ⑤)	389,692	395,419				

〈信用金庫法及び金融再生法による開示債権の定義〉

	定 義
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。
危険債権	債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性が高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権をいいます。
要管理債権	信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額をいいます。
正常債権	債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権をいいます。

SDGsへの取り組み

当金庫では、国連が掲げる持続可能な開発目標「SDGs」の目指す理念に賛同し、地域金融機関としての役割をこれまで以上に発揮し、持続可能な社会の実現のために取り組んでおります。

地域経済

地域経済の 活性化支援

- 事業所の課題解決支援
- 外部協力団体の運営



まちの賑わい 創出への支援

- まちづくり事業への参画
- 観光誘致活動



Vision

地域金融機関としての
役割をこれまで以上に
発揮し、持続可能な社
会の実現のために取り
組んでまいります。

地域社会

安心・安全な 社会づくりへの支援

- 特殊詐欺防止啓発活動
- 金融教育活動



文化の維持・ 継承に向けた支援

- 地域行事への参加
- ふくしん文庫基金
- コンサートへの協賛



皆が活躍できる 職場環境づくり

- 女性活躍推進
- 人材育成に向けた取り組み



環境負荷軽減に 向けた活動

- ペットボトル回収運動
- 清掃ボランティア



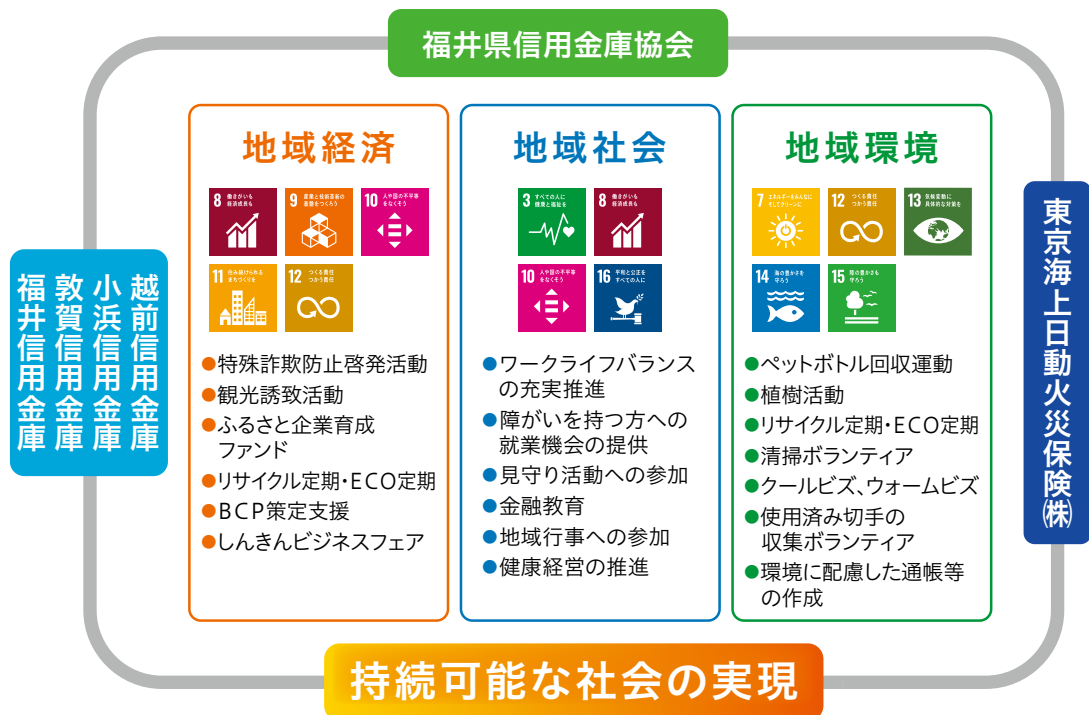
地域環境



連携協定を活かしたSDGs推進

「SDGs共同宣言」

福井県内4信用金庫と福井県信用金庫協会、東京海上日動火災保険株式会社は「SDGs共同宣言」を公表しております。本宣言に基づき、地域金融機関としての役割をこれまで以上に発揮し、持続可能な社会の実現のため「地域経済」「地域社会」「地域環境」の各分野で連携して取り組んでおります。



「SDGs及びゼロカーボンの推進に関する連携協定」

当金庫と福井市、東京海上日動火災保険株式会社は、「SDGs及びゼロカーボンの推進に関する連携協定」を締結しております。

当金庫は本連携を通じて、企業SDGsに関する取組診断や助言等の支援、中小企業に対するゼロカーボンの取組啓発の支援、SDGs 啓発セミナーの開催などに取り組んでおります。

協定の目的	それぞれの強みを活かし、緊密な連携と協力によりSDGs及びゼロカーボンの推進を図ることで、持続可能で多様性と包摂性のある社会をつくる。
協定項目	●企業のSDGsの推進に関すること ●ゼロカーボンの推進に関すること ●SDGs及びゼロカーボンの教育・啓発に関すること ●その他本協定の目的に必要な活動に関すること

※SDGsとは…持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)の略で、17の目標と169のターゲット(達成基準)で構成されています。

1. 地域経済の活性化支援



地域の中小企業の皆さまへの金融支援やコンサルティングを通じて、地域経済の活性化に取り組んでおります。

地域密着型金融の推進

お客さまの経営課題解決に向けた取り組み

○経営課題解決に資する伴走支援

事業者の皆さまが掲げる「3年後の目標」の達成に向けて、様々な経営課題を解決するため、外部機関との連携等による伴走支援を行っております。

○SDG s 経営・脱炭素経営への支援

事業者の皆さまのSDG s への取り組みや脱炭素経営への支援を行っております。

【SDG s 診断サービス】

SDG s 取り組み状況に関する診断レポートを作成し、SDG s 行動宣言の策定を支援しております。同時にSDG s 目標達成をサポートするためのソリューションも提案しております。

令和7年度実績……………9件

【SDG s 特別融資】

省エネルギー設備の新設や増設等、お客さまのSDG s に向けた取り組みをご支援する融資となります。本融資は、利子補給の対象となっております。

令和7年度実績……………2件

【SDG s 私募債】

当金庫が、私募債を発行されたお客さまから受け取る手数料の一部を割引し、お客さまから地域の学校や医療・福祉施設等へ寄贈を行っていただくことにより、SDG s への取り組み姿勢を広く発信することができる商品を提案しております。

令和7年度実績……………5件



○DX（デジタルトランスフォーメーション）推進への支援

DX推進に取り組むお客さまに対し幅広いご相談や課題解決のお手伝いをさせていただくため、ふくい産業支援センターをはじめとする外部支援機関と連携し、業務の効率化・省力化等、「新しいビジネスモデル」の開発による価値の創出に向けた支援を実施しております。

○事業承継・M&Aへの支援

多くのお客さまが抱えている事業承継問題や経営戦略上のM&Aニーズにお応えするため、福井県事業承継・引継ぎ支援センターをはじめとする外部支援機関と連携し、事業承継やM&Aの支援を行っております。併せて、信金キャピタル株式会社等の提携企業を介して、買収希望企業や売却希望企業の情報交換・情報提供を行っております。

令和7年度相談実績……………57件

○補助金・助成金などの申請支援

販路拡大、設備導入、新規雇用などのお役に立つ各種補助金・助成金・税制情報を発信するとともに、申請から具体的な事業展開までの支援を行っております。

令和7年度実績……………申請件数168件　うち採択件数140件

○創業・新規事業への支援

地域活性化のためには創業者数の増加は不可欠と考え、創業及び新規事業を開始する事業者の皆さまに対して、「ふくしん創業支援資金」による資金面での支援や、創業等に係る事業計画書の策定支援を行っております。

令和7年度実績……………85件／735百万円

○海外展開支援

お客さまの海外展開ニーズにお応えするため、様々なサポートや情報発信を実施しております。

海外に現地法人を有する企業に対して、現地銀行から資金を調達するためにスタンドバイ信用状を発行するなど、ファイナンスの取組みを強化しております。

【ビジネス英語講座の実施】

お取引先のグローバル化に向けたサポートのため、海外企業との取引を検討しているお客さま向けに、ビジネス英語講座を実施しております。



○Fukushin Big Advance

「Big Advance」は全国の金融機関が連携し地域の中小企業の成長を支援するプラットフォームで、金融機関の枠を超えて全国規模のビジネスマッチングから会社のホームページ作成、従業員向けの福利厚生サービスまで、幅広いサービスを提供しております。



○ビジネスマッチング

当金庫取引先同士のマッチングに加えて、信用金庫業界ネットワークを活用したビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」や、大手百貨店が開催する商談会などを通じた販路開拓、技術マッチング等の支援を行っております。



○新入社員セミナーの開催

令和7年4月、お取引先の人材育成を支援するため、「新入社員セミナー」をフェニックスプラザにて開催し、26企業88名の方にご参加いただきました。



経営者保証に関する取組方針及び「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を以下のとおり策定しております。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務内容等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

経営者保証に関する取組方針

経営者保証に関する取組方針

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組みます。

- お客さまが融資等資金調達のお申込みをした場合、当金庫では、お客さまのガイドラインの要件の充足や経営状況等を総合的に判断する中で、経営者保証を求めない可能性や経営者保証の機能を代替する融資手法（一定の金利の上乗せ等）を活用する可能性について、お客さまの意向を踏まえたうえで検討いたします。
- 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
- 経営者保証を提供いただく場合、お客さまの資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
- お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
- 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。
また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
- お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

	令和7年度
新規に無保証で融資した件数	1,692件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	55.28%
保証契約を解除した件数	88件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件



経営改善・事業再生への取り組み

当金庫では、業績や財務内容に課題を抱えているお客さまへの支援を目的として、経営改善計画書の策定支援や、状況に応じたアドバイスを実施しております。また福井県中小企業活性化協議会、福井県信用保証協会等と連携し、専門家を交えた再生計画策定支援にも取り組んでおります。

経営改善・事業再生支援の取り組み実績

経営改善支援 取組先数(a)	(a)のうち期末に 債務者区分がランクアップ した先数(b)	(a)のうち 再生計画策定済の 先数(c)	ランクアップ率 (b/a)	再生計画策定率 (c/a)
94先	4先	66先	4.25%	70.21%

※(a)は、令和7年度に本部と営業店が取り組んだ先数で、期中にランクアップ等により対象先から外れた先数を含みます。

※(b)は、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。

※(c)は、再生計画策定済の先数は実抜計画、暫定計画を含み、また活性化協議会等、外部機関の策定先を含みます。

外部協力団体の運営

○ふくしん経営者研究会（FMS）の運営

ふくしん経営者研究会（FMS）は、お取引先経営者の相互研鑽・親睦・友好を図り、自らの企業と地元経済の活性化に寄与することを目的とする当金庫の外部協力団体です。

令和7年4月に政治ジャーナリスト 田崎史郎氏を、令和7年8月には元プロ野球監督 落合博満氏をお招きしての講演会を開催いたしました。



○ふくしん経済クラブ南越の運営

ふくしん経済クラブ南越は、丹南地区における経営者の方々を中心に、各種の企画を通じて会員の皆さまの経営のお役に立つことを目的に設立された当金庫の外部協力団体です。

令和7年5月に元体操選手 内村航平氏、令和7年9月に脳科学者・医学博士 中野信子氏、令和7年12月に歌手・俳優 武田鉄矢氏をお招きしての講演会を開催いたしました。



○FIP（福井・イノベーション・プラットフォーム）の運営

FIPは、地域経済の将来を担う若手経営者や事業後継者を中心とした会員組織です。会員同士がネットワークを築き、相互の課題解決を図る中で経営者としての能力向上を図り、地域経済の発展に寄与する組織を目指しております。

令和7年11月に株式会社イーグッド代表取締役 榎本晋作氏、令和8年2月には、株式会社ブリッジ代表取締役 長谷美左子氏をお招きしてのセミナーを開催いたしました。



2. まちの賑わい創出への支援



地域の持続的な発展に向けて、地方公共団体や支援機関、事業者の方々等と連携し、地域課題の解決に積極的に取り組んでおります。

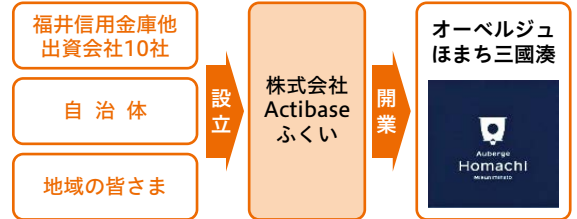
○まちづくり支援

行政や教育機関など地域の多様なステークホルダーと連携し、地域に対する面的支援に取り組んでおります。

【主な取組み内容】

- 「県都まちなか再生ファンド」運営への参画
- 永平寺町における禅ワーケーション事業への参画
- 「オーベルジュほまち三國湊」運営への参画
※「株式会社Actibaseふくい」が運営する分散型宿泊施設。

【三國湊エリアの観光まちづくり推進】



○観光誘致活動

福井県の「おもてなし宣言291」に登録するとともに、福井県信用金庫協会と連携し、福井県観光のPR冊子を発行しております。冊子には、信用金庫職員が紹介した「地域の特色」や「地元のおいしいグルメ」も掲載されております。



○ふくチャリ事業への協賛

自転車をシェアリングするふくチャリ事業に協賛しております。ふくチャリ事業とは、福井市が主体で実施している取組みで、福井駅周辺で気軽に散策やお買い物ができるよう、福井市内のサイクルポートに電動アシストの自転車を設置する事業です。



○公益財団法人ふくしん地域振興協力基金

地域社会の振興発展に寄与することを目的とする「ふくしん地域振興協力基金」を運営しております。

当基金では、毎期、地方公共団体が推薦する公共的な団体の事業活動費用の一部を助成しており、令和7年度は、右表の14団体144万円の助成を行い、平成3年9月の設立時からの累計額は5,275万円となりました。

主催者事業団体	
●がんサロン「ロゴス」 ●ふくい文化体験ひろば実行委員会 ●男声合唱団ゴールデンエイジふくい ●ZEN AIR EIHEIJI 実行委員会 ●福井県俳句作家協会 ●NPO法人日本ホテル再生ねっと ●男声合唱団ダンネリオン	●みんなの居場所 暖寧(だんね) ●鯖江人形浄瑠璃「近松座」 ●近松の里づくり事業推進会議 ●三国木部まちづくり協議会 ●さかい防災フェス実行委員会 ●NPO法人すばこSAKAI ●アジア恐竜国際シンポジウム実行委員会

○各種コンテストへの協賛・後援

起業家の創出や地域活性化に繋がるビジネスプランの発掘を目的とした各種イベントに協賛・後援しております。

- 福井発！ビジネスプランコンテスト
- 鯖江市地域活性化プランコンテスト
- 福井大学アイデアプランコンテスト



3. 安心・安全な社会づくりへの支援



金融サービスの提供や地域貢献活動を通じて、安心・安全な地域社会の実現に努めております。

振り込め詐欺等特殊詐欺防止への取り組み

○特殊詐欺防止啓発活動の実施

警察と連携し、特殊詐欺防止の啓発活動を下記のとおり実施しました。

- 令和7年6月 鯖江営業部
- 令和7年8月 武生営業部
- 令和7年10月 織田支店



○高齢者の方へのATM振込制限の実施

過去3年間、ATMでキャッシュカードによるお振込み実績がない満65歳以上のお客さまに対し、ATMでのお振込み機能の利用制限を行っております。

○高齢者の方へのATM出金限度額の設定

過去3年間、ATMでキャッシュカードによるお引き出し実績がない満70歳以上のお客さまに対し、ATMでのお引き出し等を1日10万円に制限しております。

地域の安心・安全に向けた取り組み

○各種見守り活動への参加

福井県の「地区別防犯活動連絡会参加事業所」に全店舗が登録し、子どもの見守り活動に協力しています。また、各市町と地域見守り活動に関する協定を締結し、地域の高齢者等の見守り活動にも協力しております。



○自動体外式除細動器（AED）の設置

ご来店のお客さまや役職員の緊急事態に備え、5店舗（本店営業部・丸岡営業部・三国営業部・鯖江営業部・武生営業部）にAEDを設置しております。

また、万一に備え当金庫役職員に普通救命講習（AEDの使用法等）の受講を推奨しております。



社会福祉向上への取り組み

○障がいをお持ちの方および高齢者の方への対応

視覚障がいをお持ちの方への対応

【音声式対応ATMの設置】

操作手順を音声により確認できる「音声案内用ハンドセット」を付属したATMを設置しております。



音声方式

【通帳・通帳ケース点字サービス】

通帳および通帳ケースに「金庫名」「店番」「店舗名」「口座番号」「お客さま名」を点字するサービスを行っております。

【窓口受付の振込手数料一部減免】

視覚障がいをお持ちの方で、ATMによる振込手続きが困難なお客さまは、窓口受付の振込手数料をATM扱いの手数料と同額でご利用いただけます。

※身体障害者手帳等のご提示をお願いしております。

高齢者の方等への対応

【杖ホルダーの設置】

杖をご利用の方への利便性向上のため、杖ホルダーをATMコーナーに設置しております。

【老眼鏡の設置】

窓口に老眼鏡を設置しております。



【携帯助聴器の設置】

聞き取りにくい時のためにお使いいただく携帯助聴器を設置しております。

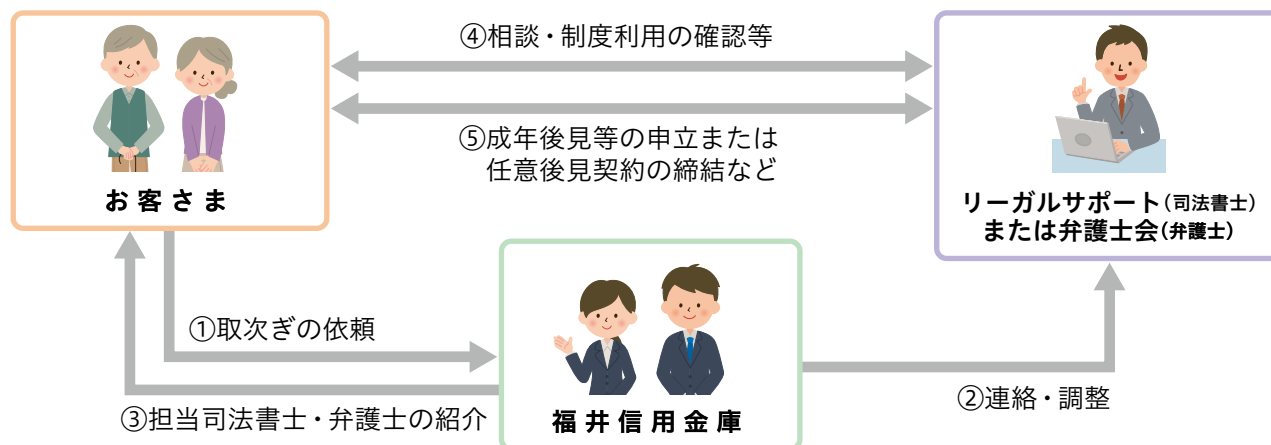
【コミュニケーションボードの設置】

耳の不自由な方や、話し言葉や文字によるコミュニケーションに不安がある方のために、コミュニケーションボードを設置しております。



○成年後見制度取次サービス

成年後見制度に関するご相談・お問い合わせに対し、幅広くお応えできる体制を構築しております。

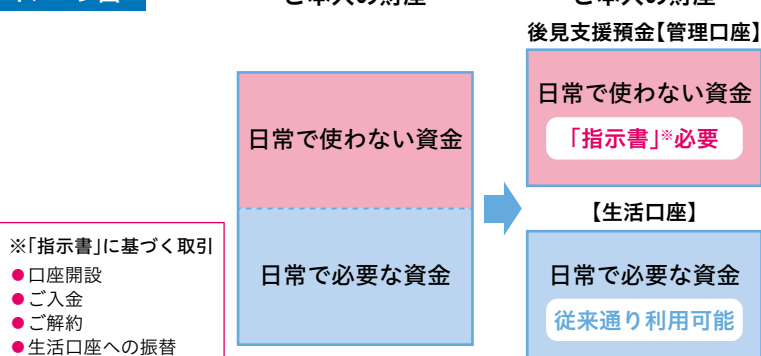


○後見支援預金

当金庫は「後見支援預金」を取り扱っております。

ご本人(被後見人)の財産のうち、日常生活で使用しない預金を後見支援預金として管理し、裁判所の指示書に基づく取引に限定して取り扱うことにより、ご本人の財産を安全かつ適切に管理することができます。

後見支援預金イメージ図



○代理人サービス

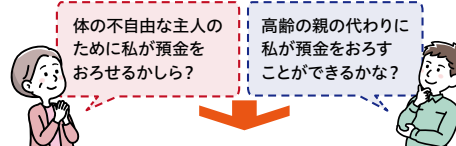
ご本人さまが病気等で店頭窓口に来店できず、お支払いなどの預金手続きができない時に、ご本人さまに代わって、あらかじめお届けいただいた代理人の方がお手続きすることができるサービスです。

対象の代理取引：普通預金の入出金（出金限度額の制限有）、定期預金・定期積金の新約・解約等。なお、キャッシュカードによるお取引はご利用できません。（本サービス申込時に既に発行されているキャッシュカードは回収させていただきます）

代理人の条件：預金者の配偶者または3親等以内の親族

サービス利用料：月額500円（税別）

こんなお悩みはありませんか？



代理人サービスをご利用いただくと

ご本人さまが病気等で店頭窓口に来店できず、お支払いなどの預金手続きができない時に、ご本人さまに代わって、あらかじめお届けいただいた代理人の方がお手続きすることができます。

※取引時にその都度委任状が不要となり便利です。

○店舗設備のバリアフリー化

店舗設備のバリアフリー化等を推進しております。

【主な取組み内容】

段差解消、手すり・スロープの設置、点字ブロックの設置、車いす対応ATMの設置など



○障がいをお持ちの方への就業機会の提供

当金庫の環境活動「クリーンなペットボトル回収運動」（P19参照）におけるペットボトルの回収・運搬を「社会福祉法人福井県セルプ」へ委託することにより、障がいをお持ちの方々に就業機会を提供しております。



○使用済み切手収集ボランティア

「使用済み切手」や「書き損じハガキ」の収集活動を行っており、福井県信用金庫協会を通じて、「福井県社会福祉協議会」に贈呈しております。



○「寄付型自動販売機」の設置

県内の青少年健全育成を支援するために、本店等に寄付型自動販売機を設置しております。



持続可能な社会づくりの担い手の育成

○金融教育活動

金融に関する知識や情報を正しく理解し、判断する能力を養成する金融教育や当金庫のSDGsへの取り組みを知っていただく社会教育を地域の学生向けに実施しております。



4. 文化の維持・継承に向けた支援



地域の文化・伝統・歴史を受け継ぎ、地域の皆さまと結びつきを強くすることで、持続可能な未来の実現に努めております。

○地域行事への積極的参加

地域行事へ積極的に参加することにより、地域の皆さまとの交流を深めております。令和7年度は下記の地域行事に参加しました。

- 福井フェニックスまつり民謡大会
- 三国湊 帯のまち流し
- あわら湯かけまつり
- 丸岡古城まつり
- 総社みこし
- あさひまつり など



【「ふくい桜マラソン2026」への協力】

「ふくい桜マラソン2026」に協賛いたしました。

ボランティア並びにランナーとしても、当金庫職員が参加いたしました。



○コンサートへの協賛

文化支援活動の一環として、ハーモニーホールふくいで開催されるコンサートに、毎年協賛しております。

令和7年度は、「沖澤のどか指揮 京都市交響楽団」に協賛し、好評を得ました。



○ふくしん文庫基金

図書館の蔵書充実のため「ふくしん文庫基金」を設立し、毎期の運用収益により、図書を購入しております。昭和55年設立時からの累計は、17,295冊となりました。



5. 環境負荷軽減に向けた活動



環境に配慮した事業活動に取り組むとともに、地域の環境保全活動への参加や支援に取り組んでおります。

○エコともの輪（クリーンなペットボトル回収運動）

「北陸コカ・コーラボトリング株式会社」、「社会福祉法人福井県セルブ」とのコラボレーションによる「クリーンなペットボトル回収運動」を展開しております。

この「クリーンなペットボトル回収運動」は、「きれいなペットボトルはリサイクル率の向上に繋がる」ことを地域の方々に啓発するとともに、当金庫自らもクリーンなペットボトルの回収運動に取り組んでおります。

平成21年10月の活動開始からこれまでの回収量は110 t を超えております。



○しんきんクリーン作戦～清掃の駅伝～

駅の清掃を行う福井県信用金庫協会主催の「しんきんクリーン作戦～清掃の駅伝～」に255名の役職員が参加し、地域内の78駅の清掃を行いました。



○当金庫の環境負荷軽減に向けた取り組み

【省エネ設備の導入】

店舗新築時に合わせて、省エネに適合した設備を導入



しております。また、店舗の照明を随時、LED照明に入替えを行い、環境に配慮した店舗づくりに努めております。

【クールビズ、ウォームビズ】

省エネ対策の一環としてクールビズ、ウォームビズを実施し、電力使用量の節減に取り組んでおります。

【ペーパーレス化】

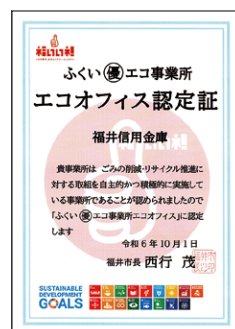
当金庫では環境保全活動の一環として、ペーパーレス化に積極的に取り組んでおります。ペーパーレス会議システムやワークフローシステムの導入を通じて、紙使用の削減を行っております。

【ふくい①エコ事業所の認定】

当金庫の環境負荷軽減に向けた下記の取り組みが評価され、福井市より「ふくい①エコ事業所」の認定を受けました。

【主な取り組み内容】

- 紙の削減・再資源化の推進
- 事業ごみの発生量等の把握
- 事業ごみの再使用、再資源化の推進
- 社会貢献活動等の実施
- 資源ごみの分別回収の実施
- その他の3R推進に関する取り組み



6. 皆が活躍できる職場環境づくり



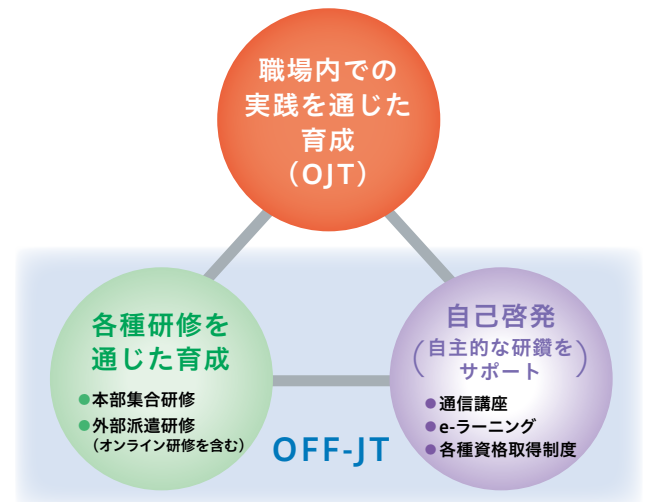
職員一人ひとりが活躍できるよう、働きがいのある職場環境づくりに取り組んでおります。

人財育成に向けた取り組み

お客さまの多様なニーズに的確にお応えするには、職員一人ひとりの成長が欠かせません。

当金庫では、階層別・業務別での研修を通じて、業務上必要な知識やスキルを集中的に習得させ、併せてe-ラーニングや通信講座、資格試験取得等による自発的な学習を促しております。学んだ知識やスキルについては、上司や先輩からの指導やサポートを受けながら実践（OJT）することにより、更なるスキルアップに繋げております。

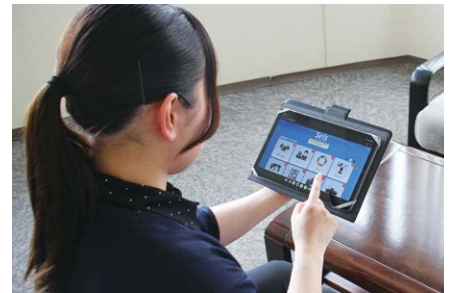
また、職員が将来の目標に向けて意欲的に業務や資格試験に取り組めるよう「キャリアパス全体像（イメージ）」を職員に周知しております。



本部集合研修



研修センター



e-ラーニング

女性活躍推進

女性活躍推進法に基づく行動計画を策定し、女性が活躍できる雇用環境の整備に取り組んでおります。

行動計画の概要

- 期 間** 令和8年4月1日～令和13年3月31日
- 目 標**
- ①採用時における総合職の女性割合を25%以上にする
(管理職を目指す女性職員を増やす)
 - ②年次有給休暇取得率60%以上にする
(家庭と職場の両立が維持できる)
(活気ある職場を維持する)



ワーク・ライフ・バランスの充実

職員が健康でいきいきと働くことができる職場づくりに努めております。

○健康経営推進

職員が心身ともに元気に働ける企業を目指し、「健康企業宣言」を行い、職員の健康づくりを支援しております。

- 定期健康診断の実施（検診受診率100%）
- 受動喫煙対策
- ストレスチェックの実施
- ハートフルライン相談窓口の設置 など

【健康経営優良法人2026認定】

ワーク・ライフ・バランスへの取り組みがみとめられ、昨年に引き続き健康経営優良法人として認定証をいただきました。



○働きやすい職場環境の整備

各種休暇制度やノー残業デーの設定など、仕事と生活を両立できる職場づくりに取り組んでおります。

1か月あたり平均残業時間

6.71時間

有給休暇取得率

69.0%

育児休業取得率(男性)

100.0%

育児休業取得率(女性)

100.0%

○「子育てサポート企業」としての取り組み評価

就業環境の整備や庫内制度の改善に取り組んだ結果、「仕事と子育ての両立に必要な雇用環境を整備している企業」として、厚生労働省より「プラチナくるみん」の認定を受けております。

また、子育てへの積極的な支援が認められ、福井県より「福井の働きやすい企業ガイド」最高評価の5つ星を受賞しております。



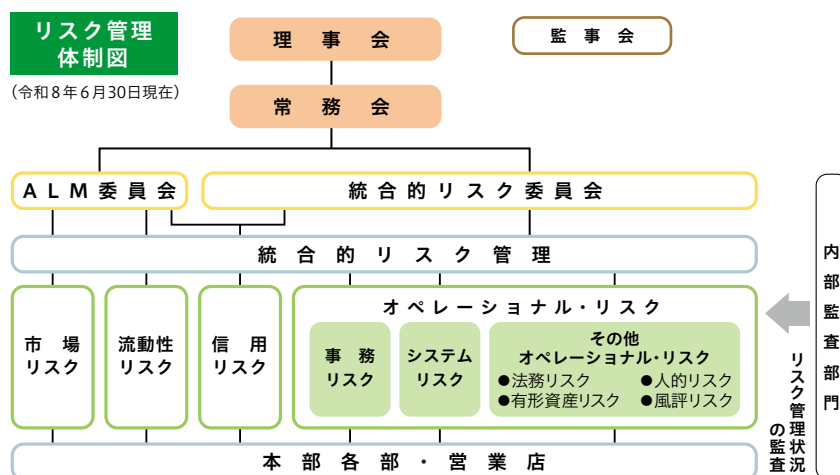
経営管理体制

リスク管理に対する取組み

リスク管理体制

金融の自由化、グローバル化の進展や金融技術の高度化に伴い、金融機関が抱えるリスクは急激に多様化・複雑化しております。

このような金融環境のもと、当金庫はリスク管理が経営の健全性を確保し収益性の向上を図る経営上の最重要課題の一つとして認識し、各リスクの管理部署を明確化し、個々のリスク管理の強化に努めております。さらに、当金庫の直面する全てのリスクに関して、それぞれのリスク区分毎に評価したリスクを総体的に捉え、当金庫の経営体力（自己資本）と対比することによって、自己管理型のリスク管理を行う「統合的リスク管理態勢」の整備に積極的に取り組んでおります。



各種リスクの内容について

信用リスク

信用供与先の財務状況の悪化等により、資産（オフ・バランスを含む）の価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクのことです。

当金庫は、このリスクを適正に把握し、適切なリスク管理を行うことにより、資産（オフ・バランスを含む）の健全性の確保と収益性の向上に努めております。

市場リスク

金利、為替、株式等の様々な市場のリスク要因の変動により、資産・負債（オフ・バランスを含む）の価値が変動し損失を被るリスク、及び資産・負債から生み出される収益が変動し、損失を被るリスクのことです。

当金庫は、このリスクの所在、種類・特性及び特定・評価、モニタリング、コントロール等の手法を適切に把握・管理し、適正な市場リスク管理態勢の整備・確立を図ることにより、健全性の確保と収益性の向上に努めております。

流動性リスク

運用と調達の間隔のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、資金確保が困難になったり、通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク、及び市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスクのことです。

当金庫は、このリスクの特性に見合った適切な流動性リスク管理態勢の整備・確立に努めております。

オペレーショナル・リスク

◆事務リスク

役職員が正確な事務を怠る、あるいは、事故・不正等を起こすことにより損失を被るリスクのことです。

当金庫は、このリスクを適正に把握および管理し、事務処理の適正化と向上を図ることによりお客さまとのトラブル・不祥事件の発生を未然に防止し、健全性の確保と収益性の向上に努めております。

◆人的リスク

人事運営上の不公平・不公正（報酬、手当、解雇等の問題）・差別的行為により損失を被るリスクのことです。

当金庫は、このリスクが当金庫の経営及び業務運営に大きな影響を及ぼすことを認識し、日頃の人事運営を通じて適切な人事管理に努めております。

◆システムリスク

コンピュータシステムの障害、不正利用、自然災害あるいはサイバー攻撃等により損失を被るリスクのことです。

当金庫は、このリスクを的確に把握・分析・管理し、適切にリスクを排除・軽減するためのシステム安全対策を講じ、情報資産の適切な利用・管理・保護態勢を確保することにより、業務の健全性及び適切性の確保と収益性の向上に努めております。

◆有形資産リスク

災害、犯罪又は資産管理の瑕疵等の結果、有形資産の毀損等により損失を被るリスクのことです。

当金庫は、このリスクを適正に把握・管理することで、大規模災害等が発生した際に被るリスクを軽減し、当金庫の業務を継続することによるお取引先の利便性確保に努めております。

◆法務リスク

法令等の遵守状況が十分でないことにより損失を被るリスク、及び法令改正や訴訟への対応が不十分なことにより損失を被るリスクのことです。

当金庫は、基本方針（経営理念）、法令等遵守方針、行動要領、行動規範に則り、このリスクを適切に把握・管理し、コンプライアンス態勢の強化に努めております。

◆風評リスク

噂や憶測、評判といったあいまいな情報等による誤解・誤認・拡大解釈などから、当金庫の社会的信用が悪化し、経営上の損失を被るリスクのことです。

当金庫は、地域金融機関としての使命を全うするためには、当金庫に対する良好な評価を維持することが不可欠であるとの基本的認識に立ち、このリスクに対する管理を行っております。

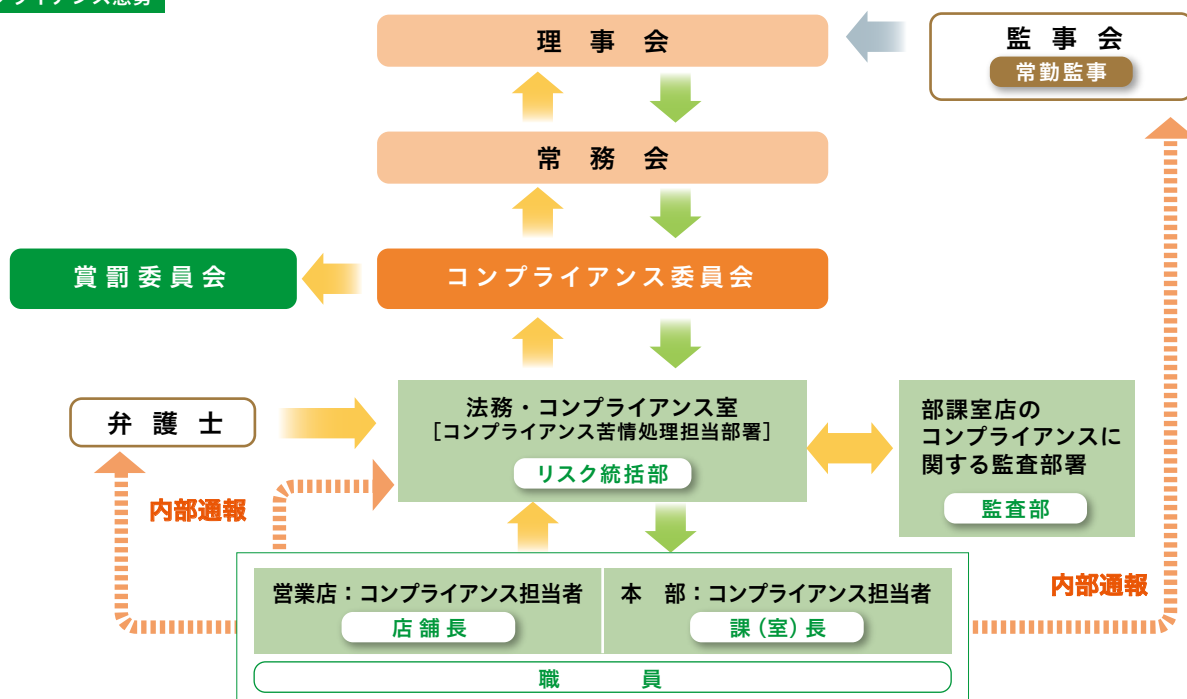
コンプライアンス

コンプライアンス態勢

当金庫は、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして位置づけ、高い倫理観の確立とコンプライアンス態勢の実現に向けて「法令等遵守方針」、「ふくしん倫理憲章」を制定し、金庫内外に発信するとともに、役職員のコンプライアンスに対する意識の向上を図っております。

当金庫は、役職員一人ひとりが信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めてまいります。

コンプライアンス態勢



法令等遵守方針

1. 私たちは、創意と工夫を活かし、お客さまのニーズに応えるとともに、質の高い金融及び非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献します。
2. 私たちは、高度な職業的倫理に基づき、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決して反することのない、誠実かつ公正な業務運営を行います。
3. 私たちは、社会の秩序や安全に脅威を与えるような反社会的勢力は、これを断固として拒絶し、不当な介入を排除します。

ふくしん倫理憲章

1. 信頼の確保

私たちは、ふくしんの社会的責任と公共的使命を十分認識し、健全な業務運営を通じて、社会から揺るぎない信頼を確保します。

2. 法令等の遵守

私たちは、法令やルールを厳格に遵守し、社会規範に従い誠実かつ公正な業務運営の遂行に努めます。

3. 地域社会への貢献

私たちは、質の高い金融サービスの提供等を通じて、地域社会の発展に貢献します。

4. 透明な経営の徹底

私たちは、広く地域社会とのコミュニケーションの充実に努め、透明な経営の徹底を図ります。

5. 反社会的勢力との関係遮断

私たちは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除し、関係遮断を徹底します。

マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策への取組み

当金庫は、マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融（以下、「マネロン・テロ資金供与」といいます。）の防止に向け、適用される関係法令等を遵守し、業務の適切性を確保すべく、基本方針を次のとおり定め、管理態勢の整備に努めております。

マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策ポリシー

福井信用金庫は、マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融（以下、「マネロン」といいます。）の防止に向け、適用される関係法令等を遵守し、業務の適切性を確保すべく、基本方針を次の通り定め、管理態勢を整備します。

1. 運営方針

当金庫は、マネロン等の防止に向けた対策を経営上の重要な課題の一つとして位置づけ、マネロン等の脅威に対し、組織として適切に対応できる管理態勢を構築します。

の立案・推進、及びリスクの特定・評価・低減に係る各種取組みを主導します。

2. 管理態勢

当金庫は、マネロン等対策の責任を担う担当役員を任命するとともに、マネロン等対策の統括部署を設置し、専門性を有する人材の配置及び必要な予算の配分等、適切な資源配分を実施するとともに、マネロン等対策に関わる役員・職員間での連携の枠組みを構築します。

3. リスクベース・アプローチ

リスクベース・アプローチの考え方にに基づき、国によるリスク評価（犯罪収益移転危険度調査書）及び当金庫の疑わしい取引の届出の状況等を踏まえ、当金庫が直面しているマネロン等リスクを特定します。

また、特定した自らの事業環境・経営戦略・リスク特性をもとに取引量や影響の発生率、影響度等の観点でリスクの大きさを評価し、リスクに応じた低減措置を講じます。

4.顧客の管理方針

新規取引開始時及び顧客情報や取引内容等に応じて取引開始後継続的に、本人確認や取引目的の確認等を実施します。

また、当金庫が顧客や取引内容等に関して確認が必要な情報を検知した場合等には、適時、追加の確認・調査を実施します。

なお、これらの確認・調査に際しては、必要に応じて追加的な証拠資料等の提出を求めます。

5.疑わしい取引の届出

営業店の報告や取引モニタリングシステムによる検知、捜査機関等からの照会、顧客の申し出等を受け、疑わしい取引を検知した際は、その内容を調査し、疑わしい取引に該当すると判断した場合は直ちに当局に届出を行います。

6. 経済制裁及び資産凍結

取引フィルタリングシステム等により制裁対象者との取引を検知し、調査の結果、制裁対象に該当すると判断した場合、当該取引を謝絶するとともに、資産凍結等の措置を適切に実施します。

7. 役職員の研修

マネロン等対策に関わる全ての役職員に対して継続的に研修を実施し、役職員の知識習得、意識向上を図るとともに、各役割に応じた専門性を有する役職員の確保・育成に努めます。

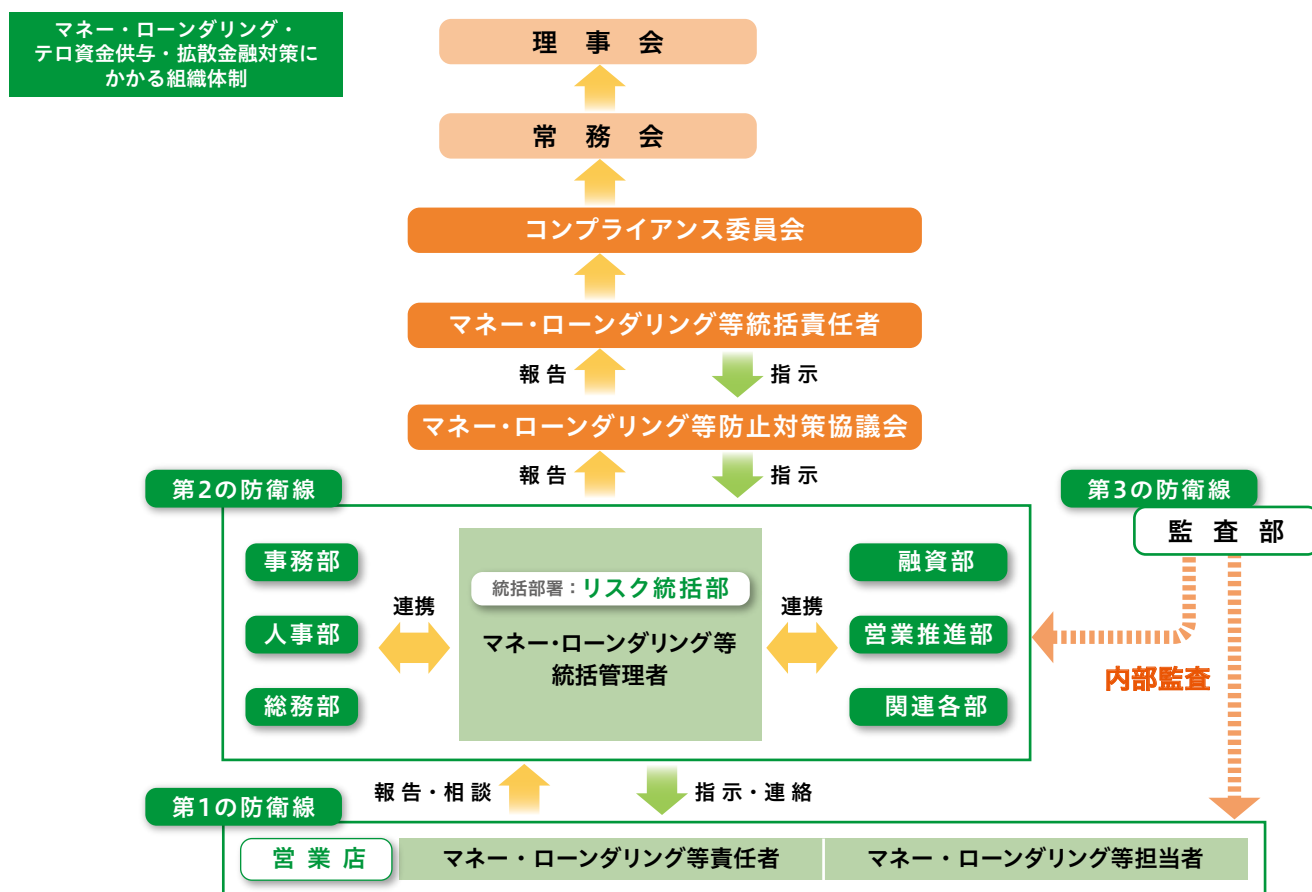
8.実効性の検証

マネロン等リスク管理態勢について、統括部署による検証に加え、独立した内部監査部門による監査を定期的に実施し、結果を踏まえた継続的な改善に努めます。

9.顧客からの理解促進

新規取引開始時及び取引開始後継続的に実施する本人確認や取引目的の確認、追加の確認・調査等について顧客から理解を得るため、当金庫のホームページや営業店における掲示等を活用して、周知・広報に取組みます。

以上



反社会的勢力との関係遮断に向けた取組み

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守します。

反社会的勢力に対する基本方針

- 1.当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
- 2.当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
- 3.当金庫は、反社会的勢力に対して、資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。
- 4.当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と、緊密な連携関係を構築します。
- 5.当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

顧客保護に対する取組み

当金庫は、お客さまの正当な利益の保護や利便性の向上を図るため、「顧客保護等管理方針」を制定し、当該方針に則り、「顧客説明管理態勢」「顧客サポート等管理態勢」「顧客情報管理態勢」「外部委託管理態勢」「利益相反管理態勢」などの態勢整備および確立に努めております。

顧客保護等管理方針

当金庫は、法令やルールを厳格に遵守し、社会規範に従い誠実かつ公正な業務運営を遂行します。また、「健全性の向上とお客様第一主義の経営に徹し、信頼される金融機関を目指します。」との経営の基本方針に則り、顧客保護及び利便性の向上を図るため次の事項を遵守し、適正な顧客保護等管理態勢の整備・確立に努めます。

- 1.当金庫は、お客さまの正当な利益の保護や利便性の向上に向けた継続的な取り組みを行います。
- 2.当金庫は、お客さまへの説明を要する取引や金融商品について、お客さまの知識、経験、財産の状況および当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明を行います。
- 3.当金庫は、お客さまからのご相談や苦情等について、公正・迅速かつ誠実に対応し、お客さまのご理解と信頼を得られるよう努めます。
- 4.当金庫は、お客さまの情報を適正かつ適法な手段で取得し、法令等で定める場合を除き利用目的の範囲を超えた取扱いや外部への提供等を行いません。また、お客さまの情報を正確かつ最新の内容に保つように努めるとともに、漏えい・滅失等の防止のため、お客さまの情報の安全管理措置を講じます。
- 5.当金庫が行う業務を第三者（当金庫の子会社を含む外部業者）に委託するにあたって、お客さまの情報管理やお客さまへの対応が適切に行われるよう努めます。
- 6.当金庫は、お客さまとの取引において、お客さまの利益が不当に害されることがないように利益相反の管理に努めます。

◆顧客説明管理態勢

当金庫は、お客さまとのお取引や商品のご説明および情報提供に関する規程を整備するとともに、職員に周知徹底を図り、お客さまに対する説明が適切かつ十分に行われるよう取り組んでおります。

◆顧客情報管理態勢

当金庫は、お客さまに関する情報管理の適切性を確保するために規程を整備するとともに、職員に周知徹底を図り、当該情報の適切な保護を図っております。

◆利益相反管理態勢

当金庫は、お客さまとのお取引におきまして、お客さまの利益を不当に害することのないよう、利益相反のおそれのある取引について、職員に周知徹底を図っております。

◆顧客サポート等管理態勢

当金庫は、お客さまからのお問合せ、ご相談、ご要望および苦情などについて、公平・迅速かつ誠実な態度での対応に努め、お客さまのご理解と信頼を得られるよう取り組んでおります。

◆外部委託管理態勢

当金庫は、業務を外部委託する場合、その業務を遂行できる能力を有するものに限定するとともに、委託先に対しての委託業務の処理状況や秘密保持管理状況について、定期的に検証しております。

金融商品販売における勧誘方針

当金庫は、お客さまに金融商品を販売する際には、「金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律」に基づき、「金融商品に係る勧誘方針」を遵守し、勧誘の適正の確保を図っております。

金融商品に係る勧誘方針

- 1.当金庫は、お客さまの知識、経験、財産の状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
- 2.金融商品の選択・購入は、お客さまご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客さまに適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
- 3.当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客さまに対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
- 4.当金庫は、お客さまにとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。
- 5.金融商品の販売等に係る勧誘について、ご意見やお気づきの点等ございましたら、お近くの窓口までお問い合わせください。

個人情報保護に対する取組み

当金庫は、個人情報保護宣言（プライバシーポリシー）をホームページで公表するとともに個人情報取扱事業者として「個人情報の保護に関する法律」およびその他の関連法令等に基づき、個人情報の保護に努めております。

個人情報保護宣言（プライバシーポリシー）〔抜粋〕

当金庫は、お客さまからの信頼を第一と考え、お客さまの個人情報及び個人番号の適切な保護と利用を図るために、「個人情報の保護に関する法律」、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」および「金融分野における個人情報保護に関するガイドライン」、その他個人情報等保護に関する関係諸法令等を遵守するとともに、その継続的な改善に努めます。

また、個人情報等の機密性・正確性の確保に努めます。個人情報等に関する次の事項につきましては、当金庫のホームページ、店頭掲示のポスター等でもご覧いただけます。

1. 個人情報等の取得
2. 個人情報等の利用目的
3. 個人情報等の利用目的の通知・開示・訂正等、利用停止等

金融ADR制度への対応

○苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、ポスター等で公表しております。

ご相談・苦情等は、当金庫営業日に営業店または、下記お客様相談室にお申し出ください。

○紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に下記のお客様相談室または全国しんきん相談所にお申し出があれば、東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会（以下「東京三弁護士会」という。）、福井弁護士会、金沢弁護士会、富山県弁護士会の仲裁センター等にお取次ぎいたします。

またお客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。なお、東京三弁護士会の仲裁センター等は、東京以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会をご利用する方法もございます。例えば、東京以外の弁護士会において東京弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法（現地調停）や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法（移管調停）がございます。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ下記「東京三弁護士会、全国しんきん相談所または当金庫お客様相談室」にお尋ねください。

福井信用金庫

リスク統括部 お客様相談室

電話番号 0120-294-864

受付時間 9:00～17:00

（土日祝日、年末年始を除く）

全国しんきん相談所

電話番号 03-3517-5825

受付時間 9:00～17:00

（土日祝日、年末年始を除く）

東京弁護士会

電話番号 03-3581-0031

受付時間 9:30～12:00 13:00～16:00

（土日祝日、年末年始を除く）

第一東京弁護士会

電話番号 03-3595-8588

受付時間 10:00～12:00 13:00～16:00

（土日祝日、年末年始を除く）

第二東京弁護士会

電話番号 03-3581-2249

受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00

（土日祝日、年末年始を除く）

福井弁護士会

電話番号 0776-23-5255

受付時間 9:00～17:00

（土日祝日、年末年始を除く）

金沢弁護士会

電話番号 076-221-0242

受付時間 10:00～17:00

（土日祝日、年末年始を除く）

富山県弁護士会

電話番号 076-421-4811

受付時間 10:00～16:00

（土日祝日、年末年始を除く）

「お客さまの声」を経営に活かす取組み

当金庫では、お客さまからのご意見やご要望を広くお伺いするとともに、「お客さまの声」を経営に活かす取組みを推進し、お客さま満足度の向上に努めております。

お客さま満足度向上に向けた取組み体制

当金庫は下図のとおり「お客さまの声」の収集を通じてお客さまの真のニーズを把握し、改善策の検討・実施に取り組んでおります。



ご意見・ご要望・苦情等に関するお問い合わせ窓口

お客さまから寄せられるご意見・ご要望・苦情等に迅速かつ誠実にお応えするため、お問い合わせ窓口を設置いたしております。お気軽にご相談ください。

— お客様相談室 —

 **0120-294-864**

《受付時間》当金庫営業日 9:00～17:00
ホームページでも受け付けております



組織概要

総代会制度

○会員総会と総代会について

信用金庫は会員一人ひとりのご意見を尊重し経営に反映させる協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫は多数の会員により成り立っていることから、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、剰余金処分案・取扱業務等の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。会員一人ひとりのご意見が、当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されております。

さらに、当金庫では総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて会員の皆さまとのコミュニケーションを大切に、様々なご意見を経営に活かしております。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

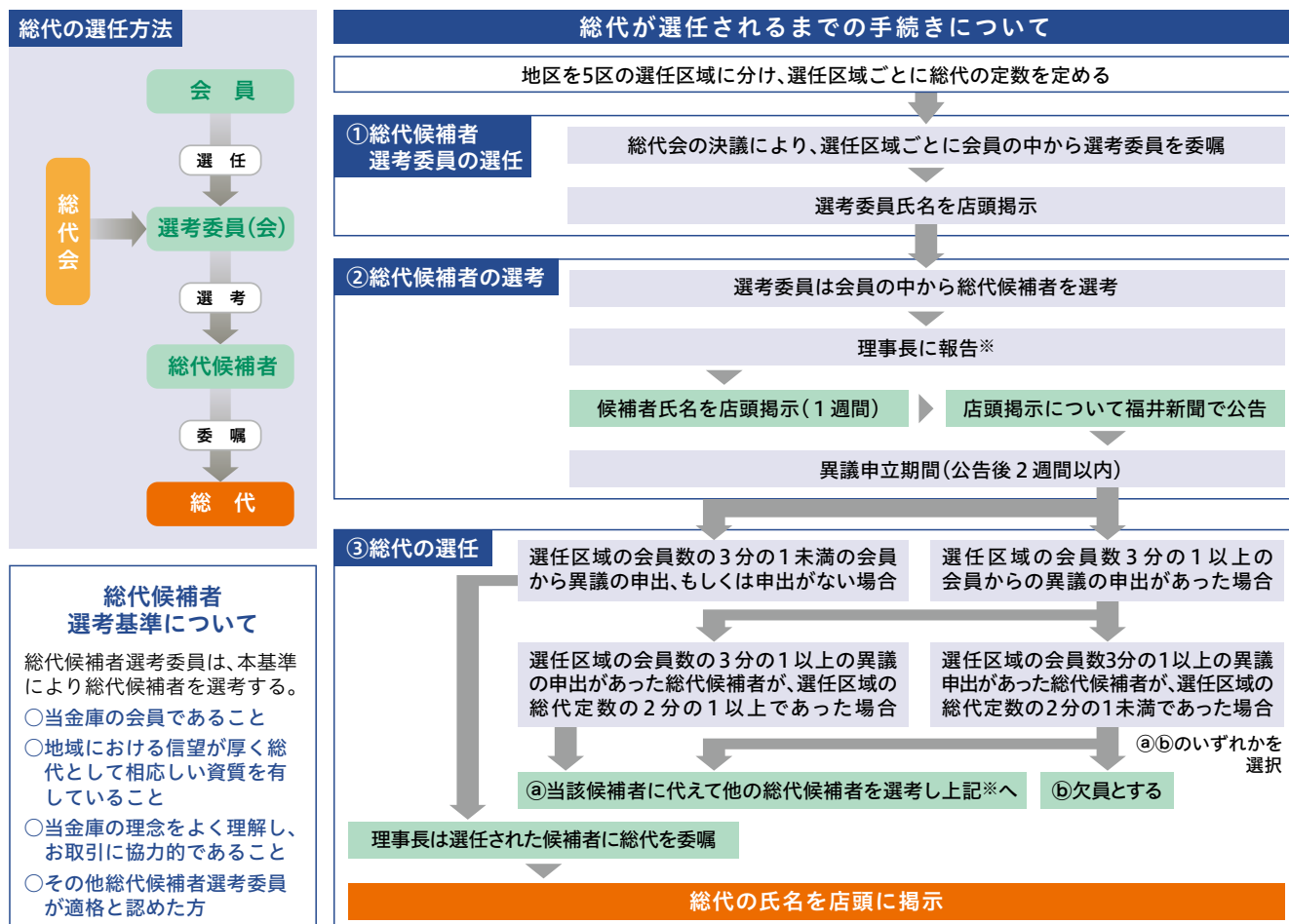
○総代とその選任方法について

【総代の任期と定数】

- 総代の任期は2年です。
- 総代の定数は、90人以上140人以内で、各選任区域の総代定数は会員数に応じて按分しております。

【総代の選任方法】

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。(総代会の決議に基づき理事長が委嘱)
- ② 選考基準に基づき、選考委員会にて総代候補者を選考する。
- ③ 選考された候補者が、会員により信任され総代を委嘱される。(候補者名を店頭掲示し所定の手続きを経た上で委嘱)





○総代会の目的事項

第97期通常総代会（令和8年6月12日開催）では、次の報告並びに決議事項が付議されました。なお、決議事項については、原案のとおり承認可決されました。

1.報告事項

第97期(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで) 業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

2.決議事項

- 剰余金処分案承認の件
- 定款第15条に基づく会員の法定脱退の件
- 店舗名称変更にかかる定款一部変更の件
- 任期満了に伴う理事 10名選任の件
- 任期満了に伴う監事3名選任の件
- 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件
- 退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

○総代一覧（令和8年6月12日現在）

	選任区域	人数	(選任区毎 順不同 敬称略)									
第1区	福井市 永平寺町	23名	上田 祐広 ⑪	木下 雅俊 ⑩	島川 正勝 ⑩	田中 秀治 ③	南部 耕平 ⑨	西村 綾仁 ⑩				
			松井 健一 ⑬	元結 一郎 ⑨	金井 禎明 ⑬	小川 賢一 ⑧	高畠 範行 ⑪	前田 晃宏 ⑧				
			入場 理 ⑬	森 眞一郎 ⑪	廣部 耕一 ⑪	柴田 努 ⑪	村田 清松 ⑪	黒川 彰一 ④				
			齊藤 繁 ⑬	北島 房二 ⑬	見谷 貞次 ⑬	寺尾 道秀 ⑬	佐藤 昌雄 ⑬					
第2区	福井市	12名	谷岡 輝夫 ⑬	吉村 貞蔵 ⑬	伊藤 捨録 ⑬	高倉 秀一 ⑬	稲田 秀雄 ⑥	前田 昭浩 ⑧				
			南 和彦 ⑪	長谷川良之 ⑧	西田 茂 ⑧	田中 浩二 ⑦	中山 晴夫 ⑪	古田 成人 ⑪				
第3区	福井市 坂井市 あわら市	35名	南谷 義文 ⑬	米澤 稔夫 ⑬	松村 誠一 ⑩	甲斐 利行 ⑬	北山 耕三 ⑧	仲村 忠師 ⑧				
			花岡 聖一 ⑬	松江 輝雄 ⑧	松本 富男 ⑦	南川 直人 ⑥	南嶋 菊次 ⑬	三村 正勝 ⑬				
			元井 康治 ⑧	森 隆二 ⑪	土田 政信 ⑨	山岸 良信 ⑬	伊藤 憲治 ⑩	藤田 外雄 ⑬				
			小向 孝治 ⑩	竹内 一男 ⑬	中田 一市 ⑧	吉川 政夫 ⑬	嶋田 勝 ⑬	荒井 正一 ⑪				
			宮田 通夫 ⑬	角谷 健一 ⑬	小森 辰雄 ⑬	齊藤 嘉積 ⑬	刃田 昭二 ⑬	半澤 政丈 ⑬				
			藤井 俊哉 ⑦	久野 好輝 ⑬	立田 重一 ⑬	下出 芳和 ⑦	山内 茂己 ⑨					
第4区	越前町 鯖江市	21名	石田征一郎 ⑬	小辻 壽之 ⑪	河原洋一郎 ⑦	新谷 孝雄 ⑬	井波 吉博 ⑩	宇野 伸彦 ⑬				
			田中聖太郎 ⑩	三好 薫 ⑥	園 幸雄 ⑬	田中 慎悟 ⑫	高野 清和 ⑪	土田 直 ⑨				
			高田 信一 ⑫	森下 定信 ⑬	河上 淳一 ⑨	松田 沢弘 ⑩	西澤 英一 ⑬	竹部 秀樹 ⑬				
			吉村 善朗 ⑫	齋藤 忠男 ⑬	大西 正通 ⑦							
第5区	越前市 池田町	16名	伊部 洋一 ⑫	山内 栄寿 ⑦	織田 憲三 ⑦	神谷 幸保 ⑦	田中 大成 ④	玉村 一男 ⑦				
			西出 邦男 ⑦	前澤 克明 ⑦	松浦 宏由 ⑥	山本 忠良 ⑦	高野 宏明 ⑦	山岸茂登衛 ⑦				
			梅田 忍 ⑦	山本 利幸 ⑦	石山 義栄 ⑦	宮本 理 ⑥						
合 計		107名	氏名の後の数字は総代への就任回数(平成13年合併以降)									

■ 総代の属性別構成比

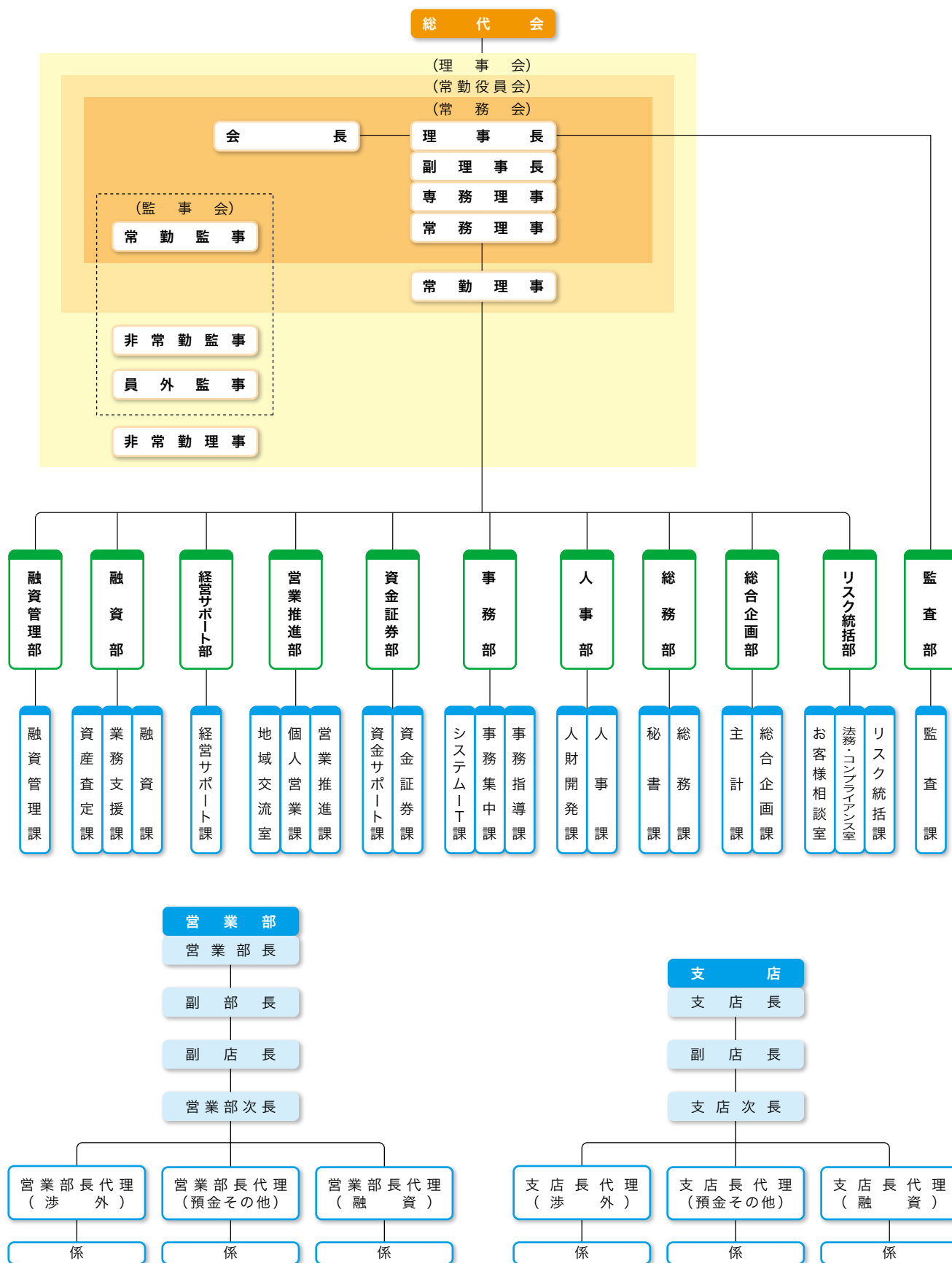
※業種別の構成比は、法人代表者、個人事業主に限る

職 業 別	法人代表者 93.5%、個人事業主 5.6%、個人 0.9%
年 齢 別	70代以上 73.8%、60代 18.7%、50代 7.5%
業 種 別	製造業 30.8%、卸売・小売業 26.2%、建設業 22.4%、サービス業 5.6%、その他 15.0%

福井信用金庫組織図

(令和8年6月30日現在)

組織概要



役員一覧

(令和8年6月30日現在)

理 事	
会 長 (代 表 理 事)	岡 本 一 夫
理 事 長 (代 表 理 事)	東 清 秀
専 務 理 事 (代 表 理 事)	竹 内 昌 彦
常 務 理 事	出 口 昌 宏
常 務 理 事	宮 地 昭 彦
常 勤 理 事	中 野 義 則
常 勤 理 事	野 路 正 典
常 勤 理 事	木 下 敏 和
非 常 勤 理 事	池 内 昭 彦 ※1
非 常 勤 理 事	吉 川 奈 奈 ※1

監 事	
常 勤 監 事	浅 井 佳 典
常 勤 監 事	大久保 悟 司
非 常 勤 監 事 (員 外)	豊 北 欽 一 ※2

※1 非常勤理事2名は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

職員の状況

(令和8年6月30日現在)

職 員 の 状 況

職 員 数	561 人
(うち男性)	266 人
(うち女性)	295 人
平 均 年 齢	39歳 5 ヲ月
平 均 勤 続 年 数	17 年 1 ヲ月

会計監査人の名称

(令和8年6月30日現在)

EY 新日本有限責任監査法人

業務のご案内

主な事業の内容

1. 預金業務 当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、納税準備預金、譲渡性預金等
2. 貸出業務 (1)貸 付：手形貸付、証書貸付及び当座貸越
(2)手形の割引：商業手形等の割引
3. 有価証券投資業務 預金の支払い準備及び資金運用のための、国債、地方債、社債、株式、その他の証券への投資
4. 内国為替業務 送金為替、当座振込及び代金取立等
5. 附帯業務 (1)代理業務 ①日本銀行歳入代理店及び国債代理店業務 ②地方公共団体の公金取扱業務
③住宅金融支援機構等の代理店業務 ④信金中央金庫等の代理貸付業務 等
(2)保護預り及び貸金庫業務 (3)有価証券の貸付 (4)債務の保証 (5)公共債の引受
(6)国債及び投資信託の窓口販売 (7)保険商品の募集業務（保険業法に基づく保険募集）
(8)共済募集業務（中小労災共済法に基づく共済募集）
(9)スポーツ振興くじの払戻業務 (10)電子債権記録業に係る業務 (11)外国為替業務の取次ぎ
(12)確定拠出年金運営管理業務 (13)M&A仲介業務

ローン商品

当金庫は、ライフイベントに応じたローン商品をご用意しております。各商品の詳細につきましては、当金庫窓口にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

住宅ローン

- 「ふくしん三住士®」NEO2住宅ローン
- 「ふくしん三住士®」プラスフリーダム
- 「ふくしん三住士®」無担保住宅ローン



目的別ローン

- マイカーローン
- 教育ローン
- 教育カードローン
- 個人ローン
- シニアライフローン



ご自由なお使いみち

- フリーローン「プレミアム」
- フリーローン「バラエティ」
- カードローン「ニューきゃつする」



資産運用

資産運用のことなら、当金庫の「マネープランナー」にご相談ください。お客さまの大切な資産を「ふやす」「のこす」「そなえる」ためのご相談にお応えしており、お客さまのライフプランに沿った最適なお提案をさせていただきます。

資産運用

- 投資信託
- 個人年金保険
- 個人向け国債

資産形成・保障

- 一時払終身保険
- 医療・がん保険
- iDeCo

※各金融商品の詳細は当金庫窓口へお問い合わせください。





インターネットサービスの充実

お客さまにご来店いただくことなく、便利で安心なサービスをご利用いただけるようインターネットサービスの充実に取り組んでおります。

インターネットサービスで場所・時間を問わずお取引できます

○個人インターネットバンキング

○法人インターネットバンキング

お客さまのパソコン等から、各種ご照会やお振込み、お振替えなどがご利用いただけるサービスです。ご利用にあたっては、別途ご契約が必要となります。

○投信インターネットサービス

個人のお客さまのスマートフォンやパソコンから、投資信託のお取引のお申込みやご照会などがご利用いただけるサービスです。ご利用にあたっては、別途ご契約が必要となります。

○福井信用金庫アプリ

個人のお客さまのスマートフォンから、預金口座のご照会や口座開設・住所変更などの各種お手続きがご利用いただけるサービスです。



《主な機能》

- | | | | |
|--|--------------|----------------|------------|
| (1) 残高・入出金明細照会 | (2) 保有資産照会 | (3) 通帳レス | (4) 定期預金取引 |
| (5) 各種申込
(口座開設、住所・電話番号変更、喪失届、喪失届後の再発行または発見届、通帳レスから有通帳への切替、投資信託特定口座開設、NISA口座開設、投信インターネットサービス申込、インターネットバンキング新規申込、インターネットバンキングパスワードロック解除、インターネットバンキング解約) | | | |
| (6) インターネットバンキング自動ログイン | (7) 口座共有サービス | (8) ローン返済予定表照会 | |

○電子記録債権サービス

手形に代わる決済手段として、電子記録債権法に基づき「でんさいネット」を利用して提供するサービスです。ご利用にあたっては、別途ご契約が必要となります。

※ご利用可能な時間などの詳細につきましては、当金庫窓口やホームページ等にてご確認ください。

各種ローンもインターネットでお申込みできます

インターネットから、住宅ローンなどの各種ローンの仮審査申込みを24時間365日受付しております。

また、WEB完結型ローンであれば、ご来店いただくことなく、お申込みからご契約に至るまでの手続きが完結します。

さらに「福井信用金庫アプリ」では、アプリにご登録いただいた口座と同一顧客内の証書貸付について、借入残高や返済予定額をご確認いただけます。

WEB完結型対応ローン

- マイカーローン
- 教育ローン
- フリーローン「プレミアム」
- フリーローン「パラエティ」
- カードローン「ニューきゃっする」

主な手数料のご案内

※手数料・利用料には消費税(10%)が含まれております。(令和8年6月30日現在)

[融資関係(住宅ローン)手数料]

項 目	手 数 料
住 宅 ロ ー ン 取 扱 手 数 料	保証人付 保証付(全国保証・しんきん保証) 88,000円 33,000円
繰 上 完 済	融資実行後5年以内 55,000円 融資実行後5年超～10年以内 44,000円 融資実行後10年超 33,000円

※しんきん保証付リフォームローン・無担保住宅ローンについては、取扱手数料・一部繰上返済手数料は無料、繰上完済手数料は11,000円となります。

[ATM・CD 利用料 (1回の取引についての料金)]

お 取 扱 い 時 間		平 日			土 曜 日			日 曜・祝 日
		8:00 8:45	8:45 18:00	18:00 21:00	8:00 9:00	9:00 14:00	14:00 21:00	8:00 21:00
北陸三県に 本店がある 信用金庫のカード	お引き出し お預け入れ	無 料						
福井銀行のカード	お引き出し お預け入れ	無 料						
福井県JAバンクの カード	お引き出し	無 料						
北陸三県以外に 本店がある 信用金庫のカード	お引き出し お預け入れ	無 料	110円	110円	無 料	110円	110円	
第 二 地 方 銀 行、 信 用 組 合、労 働 金 庫 の カ ー ド	お引き出し お預け入れ	110円	220円	220円	220円	220円	220円	
都市銀行、信託銀行、 地方銀行、農協、 漁協のカード(※1)	お引き出し	110円	220円	220円	220円	220円	220円	
ゆうちょ銀行の カード	お引き出し お預け入れ	220円	110円	220円	220円	110円	220円	220円

(※1) 福井銀行、福井県 JA バンクは除きます。

上記「お取扱時間」につきましては、お取引金融機関によりお取り扱い出来ない場合がございますのでご了承願います。

[ふくしんインターネットバンキングサービス手数料]

項 目	手 数 料
月 額 基 本 料	個人インターネットバンキング 無 料 法人インターネットバンキング 1 顧客 2,200円 (都度振込限定) 1 顧客 1,100円 (預金口座振替限定) 1 顧客 無 料

[内国為替手数料]

		当金庫本支店 宛のもの	他金融機関 宛のもの
振 込 手 数 料	窓 口 振 込	1件 880円	1件 990円
	A T M 振 込	1件 440円	1件 660円
	個人インターネット バンキング振込	無 料	1件 330円
	法人インターネット バンキング振込	1件 330円	1件 550円
	H B ・ F D ・ F B 振 込	1件 330円	1件 550円

[両替・金種指定支払手数料]

項 目	手 数 料
両 替 ・ 金 種 指 定 支 払	50枚以内 無 料 51枚以上～1,000枚以内 660円 以後、500枚毎加算 330円

※以下のお取引につきまして、上記の「両替・金種指定支払手数料」を頂戴いたします。

・金種指定のお支払、新券への両替、汚損した現金の交換、記念貨幣からの交換(但し、同一金種による新券への両替、記念貨幣への引換は従来どおり無料とします。)

※「ご両替枚数(お取扱枚数)」は、上記の条件により算出されたそれぞれのお取引の枚数を1日分で合算したものととなります。また、実質同一のお客さまからご依頼いただいた場合も同様のお扱いとさせていただきます。

[でんさいネット手数料]

種 類	手 数 料
基 本 手 数 料 (1 ヶ 月)	無 料
発 生 記 録 (1 件 あ た り)	自金庫宛 220円 他行宛 440円
譲 渡 記 録 (1 件 あ た り)	220円 440円
分 割 記 録 (1 件 あ た り)	220円 440円
変 更 記 録 (1 件 あ た り)	PC扱い440円・書面1,650円
保 証 記 録 (1 件 あ た り)	440円
入 金 (1 件 あ た り)	無 料
支 払 記 録 (1 件 あ た り)	440円
訂 正 ・ 回 復 (1 件 あ た り)	PC扱い440円・書面1,650円

お知らせ

政府は、2026年度末までの手形・小切手機能の全面的な電子化の方針を示しております。

お早めに電子決済サービス（電子記録債権又はインターネットバンキングによるお振込み）への移行をご検討ください!

年金を受給されている方へのサービス

当金庫で、年金を受給されている方を「年金友の会」会員とさせていただき、セカンドライフをより充実したものとさせていただくため、以下のさまざまな優遇サービスを提供しております。

【プレミアムサービス】

提携施設にて、会員証を施設利用時に提示することでさまざまな優待サービスが受けられます。

令和8年度提携施設数 …… 262先



- 温泉・旅行
- 映画・アミューズメント
- カルチャー・体験
- ファッション
- グルメ
- 生活

【ふれあいコンサート】

「ふくしん年金友の会」会員の皆さまを対象に開催しているご招待コンサートです。

令和8年度出演者 …… 野口五郎・一青窈

【その他の特典】

- 定期性預金の金利優遇
- ご融資の金利優遇
- 年金・税務・法律の無料相談会

トピックス

「しんきん預かり資産ナビ」の導入

お客さまへのより最適なお提案やアフターフォローの充実などを目的に、「しんきん預かり資産ナビ」を導入いたしました。

本システムは、投資信託・保険商品ご購入等のペーパーレス化や、お客さまのライフスタイル・ニーズに合わせた商品のご提案機能などを備えております。



福井県事業承継・引継ぎ支援センターより表彰

事業者さまが抱える経営課題の解決をサポートするため、当金庫は外部連携機関等とも協力しながら積極的に取り組んでおります。

その一環として、事業承継問題に関する取り組みが評価され、令和7年5月20日、福井県事業承継・引継ぎ支援センターより、「紹介部門」「成約部門」の2部門で感謝状をいただきました。



創立100周年に向けた定期積金商品の発売

当金庫は2030年（令和12年）8月に創立100周年を迎えます。

地域の皆さまにあらためて感謝の気持ちを伝える商品として、特別金利で、かつ個人（個人事業主含む）の方には懸賞金付の「ふくしん創立100年2030メモリアル」定期積金（募集期間：令和7年12月1日～令和8年3月31日）を発売いたしました。

引き続き、創立100周年に向けて様々な記念商品を企画してまいりますので、今後ともご愛顧の程よろしくお願いたします。



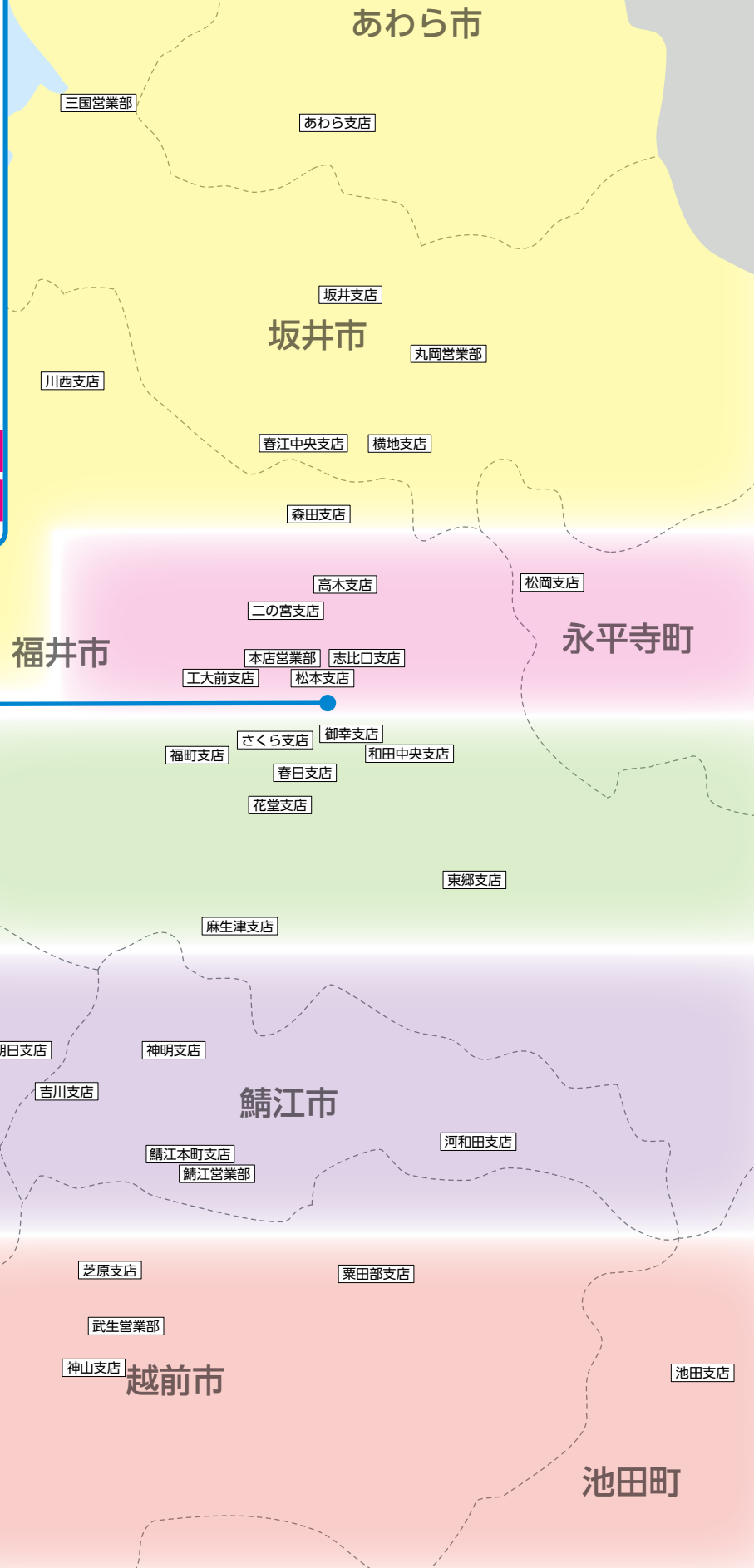
店舗・ATMのご案内 (令和8年6月30日現在)

未来プラザ ふくしん (2階)

Tel 0120-384-601

【業務内容】ローン受付及び年金・資産運用
に関するご相談

【営業時間】[平 日] 11:00 ~ 19:00
[土曜日] 10:00 ~ 17:00
[日曜日・祝日] 休業



- 福井ブロック
- 福井南ブロック
- 坂井ブロック
- 丹南ブロック
- 武生ブロック

ブロック	店 名	店番	電話番号	住 所	ATM	通	貸	toto
福 井 ブロック	本店営業部	002	0776-25-8500	福井市市原2丁目3-1	○	●	●	●
	松 本 支 店	003	0776-24-1420	福井市宝永3丁目22-20	○	●	●	
	松 岡 支 店	015	0776-61-1170	吉田郡永平寺町松岡葵2丁目92	○	●		
	二の宮支店	020	0776-24-8000	福井市二の宮4丁目25-1	○	●	●	
	志比口支店	022	0776-53-2202	福井市志比口2丁目26-4	○	●	●	
	高 木 支 店	027	0776-53-3434	福井市高木中央1丁目312	○	●		
	工大前支店	125	0776-21-6500	福井市光陽4丁目1-21	○	●		●
福 井 南 ブロック	さくら支店	207	0776-36-0456	福井市毛矢2丁目7-8	○	●	●	
	御 幸 支 店	009	0776-23-0861	福井市御幸2丁目7-24	○	●	●	
	麻生津支店	011	0776-38-1021	福井市浅水町107-9	○	●		
	東 郷 支 店	016	0776-41-0311	福井市東郷ニケ町35-3-2	○	●		
	花 堂 支 店	019	0776-36-4300	福井市花堂中2丁目29-25	○	●		●
	春 日 支 店	029	0776-34-2526	福井市木田町2509	○	●		
	福 町 支 店	031	0776-35-7887	福井市福1丁目2912	○	●		
	和田中央支店	135	0776-28-1511	福井市和田中2丁目101	○	●		●
坂 井 ブロック	丸岡営業部	101	0776-66-1801	坂井市丸岡町西里丸岡10-15	○	●		●
	森 田 支 店	012	0776-56-0141	福井市下森田藤巻町1-20	○	●		
	坂 井 支 店	103	0776-66-1806	坂井市坂井町長畑28-1	○	●		
	横 地 支 店	104	0776-66-1808	坂井市丸岡町北横地5-44	○	●		
	春江中央支店	106	0776-51-4040	坂井市春江町江留下宇和江38	○	●		●
	三 国 営 業 部	120	0776-82-2525	坂井市三国町南本町3丁目5-35	○	●		●
	あ わ ら 支 店	121	0776-73-0215	あわら市大溝2丁目36-22	○	●		
	川 西 支 店	122	0776-83-1177	福井市上野町7-45	○	●		
丹 南 ブロック	鯖江営業部	201	0778-51-2850	鯖江市横江町2丁目1-7	○	●	●	●
	織 田 支 店	017	0778-36-0393	丹生郡越前町大王丸14-18-1	○	●		
	神 明 支 店	202	0778-52-4655	鯖江市三六町2丁目3-3	○	●	●	
	河 和 田 支 店	203	0778-65-1590	鯖江市片山町7-5-1	○	●		
	吉 川 支 店	205	0778-62-1211	鯖江市市村町上町田5-3	○	●		
	朝 日 支 店	206	0778-34-1121	丹生郡越前町西田中15-8-5	○	●		
	鯖江本町支店	212	0778-52-0030	鯖江市本町3丁目2-44	○	●		
武 生 ブロック	武生営業部	301	0778-23-3131	越前市京町1丁目5-27	○	●		●
	芝 原 支 店	210	0778-24-3780	越前市芝原4丁目1-6	○	●		
	粟田部支店	306	0778-42-2010	越前市粟田部町32-16-7	○	●		
	池 田 支 店	307	0778-44-6151	今立郡池田町稲荷37-7-3	○	●		
	神 山 支 店	314	0778-24-2151	越前市千福町116	○	●		

■店外ATMのご案内

福 井 市

エ	ル	パ
国	見	出
中	央	市
パ	リ	オ
福	井	総
フ	レ	ン
ベ		ル
湊	出	張
MEGA	ド	ン
ワ	イ	プ
ワ	イ	プ
ワ	ッ	セ
ゲ	ン	キ
ゲ	ン	キ
PLANT	-3	清
未	来	プ
ワ	イ	プ

□ □ □ □ □

あ わ ら 市

あ	わ	ら
---	---	---

坂 井 市

イ	ー	ザ
坂	井	市
ピ	ア	ゴ
春	江	病
バ	ロ	ー

□ □

鯖 江 市

アル	・	プ
ハ	ー	ツ
ハ	ニ	ー
パ	ワ	ー
公	立	丹
つ	つ	じ

□ □

丹 生 郡

ヤ	マ	キ
---	---	---

越 前 市

アル	・	プ
シ	ピ	ィ
武	生	楽
ハ	ー	ツ

□

● ATM通帳繰越機能付 ● 貸金庫取扱店 ●  取扱店

《店内ATM稼働時間》○年中無休 8:00～21:00

□ セブン銀行との共同ATM
コーナーです



ともに未来へ

福井信用金庫

〒910-8650 福井市田原2丁目3番1号
TEL (0776) 22-5400 (代)

